

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 中国哲学演習Ⅱ (英文名) Seminar on Chinese Philosophy Ⅱ (Ancient Age Ⅱ)	2単位	(ふりがな) ひろの ゆきお 担当者 廣野 行甫 e-mail yhirono@kokushikan.ac.jp
授業のねらいと概要: 「論語」を朱熹の集注によって読む。中国思想の根幹にあるものは何か。それがどのように後世に影響を与え、展開していったか。「論語」を通して考えてみたい。		
教科書: 四部備要本「四書集注」(台湾中華書局)		
参考図書:		
評価法: 春期試験(無し)、秋期試験(有り)、レポート(有り)+平常点		
具体的評価方法等:		

【授業計画】

回数	講義テーマと概要
第1回 ～ 第5回 以降	「序説」から読みはじめて、孔子の生涯を概観しつつ、その思想行動を追求していく。生涯の出来事を、本文にあたりながら、確認しつつ孔子の思想(中国哲学上)の重要事項を摘出していく。 「学而篇」より、一年間可能な限り読み進めていく。 読解を学生諸君に担当してもらい、思想上の重要事項については適宜レポートの提出を求め、必要に応じて討論も加えていく。